

平成23年

8月

特別養護老人ホーム 有度の里

いつも元気な笑顔の絵日記

誕生会

特別養護老人ホーム 有度の里
ユニットケア
特別養護老人ホーム 有度の里



5月・6月生まれのお誕生日会を行いました。フロアのみんなで、お誕生日の唄を唄い、2チームに分かれて玉入れをし、お祝いをしました。お祝いされた方々は、メッセージカードを受け取ると、とてもうれしそうに読んでいました。玉入れでは、ご利用者が積極的に玉を投げる姿がありました。お誕生日会を通してご利用者の笑顔を多く見ることができ、穏やかなひとときでした。



～クッキングシェフより～

有度の里では7月より、咀嚼（噛む・飲み込む）が困難なご利用者様に対し、新しい形態でのお食事を提供させて頂いています。食べやすいよう、ペースト状にした食事は「見ただけが悪い」「何を食べているかわからない」といった問題がありました。ご利用者様に、柔らかいけれどしっかり食べ物の形がある、見た目にもおいしい食事を召し上がっていただけるよう、皆様からのご意見を伺い、調理方法の改良を行いつつ、新しい食事形態への取り組みを行っています。



左：普通食 右：ソフト食

デイサービスセンター



えいっ！



7月は七夕祭りを開催しました。今年も大きな笹の葉に飾りをつけ、皆様に願い事を書いていただきました。ユニークな願いも中にはありましたが、やはり多かった願い事は「無病息災」と「健康第一」でした。七夕の思い出をご利用者様に聞いていたときに、「昔は七夕の時に里芋の葉の朝露を取って、墨にすり、その墨で短冊に願い事を書くと、字が上手くなったんだよ」とありがたいお言葉をいただきました。今回は、七夕ゲームの他に職員のハンドベル演奏も行いました。きらきら星を演奏しましたが、♪きらきら光る～よりも、七夕さまの♪笹の葉さらさら～の方が皆様の知名度が高かったので、来年は七夕さまの演奏をしたいと思いました。

願いがかないますように、、、☆

それっ！



おめでとう



ユニットでは、風船を使ったレクリエーションでお誕生日のお祝いをしました。どのご利用者様もあちこち飛んでいく風船の動きをしっかりと捉えながら、持ったり飛ばしたりして非常に楽しそうな様子でした。お誕生日のご利用者様にはお花のリースをプレゼントして、大変喜んでいただけました。



それっ！

花菖蒲



6月は菖蒲を見学しに葵区の城北浄化センターに行ってきました。梅雨に入っていました、今年は晴天が多く、艶やかに咲く白と黄色と紫の菖蒲を見ながら、池の周りを悠々と散歩できました。行った時期がやや早かったためか、最初のうちは小ぶりでしたが行くごとに徐々に大きくなり、最終日は満開の大きな菖蒲の花を観賞できました。来年も雨が降らないことを期待したいですね。

とってもきれいでした！気持ちよかったです☆



指定居宅介護支援センター

震災後の4/11にアメリカのワシントン大聖堂で『日本のための祈り』の礼拝が行われ、「雨ニモマケズ」が朗読されました。未曾有の災害の中で、多くの人を勇気づけ、国際的な祈りの中で朗読される宮澤賢治の世界。助け合い協力していくことは日本の先人たちが普通に持っていた、日本の誇るべき文化なのです。「助け合い」「お互い様」は対等な関係で、助ける助けられるという関係が成立し共同意識が高まっていくことです。今、被災地でも避難所単位で助け合い、自立していくコミュニティが生まれているといえます。私も「助け合い」「お互い様」のできるコミュニティづくりをしていきたいと思っています。

有度地域包括支援センター

先月の新聞に、父親の介護をしていた方の記事を見つけました。その方は、ヘルパーの資格を取り最後まで看取ったようですが、介護をしていく中でずいぶん悩み苦しんだそうで、「傷つけていたのでは」「ごめんな」と今でも後悔する日々だそうです。しかし介護中に、認知症は病気だと受け入れるようになったとの事でした。私達包括でも、認知症を地域で支える「認知症キャラバン」を開催しています。7月は、銀行で実施しました。有度地域に住む皆が認知症を理解し受け入れ、住み慣れた有度地域で自分らしく安心して暮らせるよう、地域の方々と一緒にネットワークを広げていき、支えたいと考えています。1人で悩まずまず相談してください。☆上記の方による交流会 介護者交流会『互笑会』開催日：毎月第4日曜日 時間：午後1時から 場所：静岡市駿河区曲金 市南部保健福祉センター 参加費：無料

☆健康一口メモ☆ 真夏真っ盛り！注意一番「熱中症」

<熱中症とは> 体の中と外の「暑さ」によっておこる様々な体の不調です。炎天下や蒸し暑い屋内で大量の汗をかいてミネラル(塩)や水分が不足し、体の中の体温が異常に上昇してしまう状態をいいます。 <起こりやすい要因> ・梅雨明けの時期 ・気温が急に高くなった時 ・気温は高くないが湿度が高い時 ※熱中症は室内でも起きます！ <症状> 血圧低下、めまい、吐き気、頭痛、けいれん、体温上昇

<予防> ・体温管理 寝不足や下痢などに注意。適度にエアコンを利用 ・水分補給 喉が渇いたと感じる前に水分補給。水だけではなく、塩分を取ると吸収が良いです。水分が含まれているスポーツドリンクが効果的。 ・服装 日よけ・通気性の良い素材 熱を吸収しにくい白系統の洋服 帽子や日傘を利用 ※熱中症に一度かかった人は再度かかりやすいので注意！

～訪問介護スタッフより～

今年は梅雨入り・梅雨明けが早く、あっという間に連日真夏日が続いております。夏はまだ始まったばかりだということに、この暑さに早くも根をあげています。ご利用者様のお宅に伺いますと、換気・水分補給をしつこいかなと思われられるくらいお声をかけさせていただいております。室内にいても熱中症になってしまいます。ご利用者様に水分補給になってまいります。自分も一口。この夏を乗り越えることができるよう、自らも健康管理をしっかり行い、ご利用者様に笑顔でサービスできるように心掛けていこうと思います。